



新農村建設計画

(九)

新農村建設

特別助成地域に指定

わたしども八郷町は、先般日農林省の新農村建設総合対策による特別助成地域に指定されました。

わが町には、先日基本計画の概要を発表したように「八郷町新農村建設計画」をもつており、その計画事項はすでに実施の段階に入っています。この計画は県の援助をうけながら、綿密な基礎調査と町民の意向を基礎として、町が自主的にたてた総合的な新農村建設計画です。わが町がすでにこうした自主的な新農村建設



月岡にある採石場

町の道路改良計画は新町建設の重点事項として、トラック二台が専従、町内道路はめきめきよくなっている。写真は町の特約採石場。

7月号
八郷町役場

人口と戸数(6月末)
世帯数 5,729
人口 { 男 16,209
女 16,917
計 33,126

二つの農業地域に農業振興計画

こんどの特別指定では、全町が次のように二つの農業地域に分けられています。

オ一地域 柿岡、小幡、小松、林、園部の五地区

オ二地域 芦穂、恋瀬、瓦会、三地区

町では早速この両地域に、

特別助成の対象となる事業

- 特別助成事業として農林省の示しているものうち、主なものは次のとおりです。これらの事業には、その事業量の三割〜五割が補助されることになっています。
- 一、農用地交換整備事業
 1. 農地交換整備事業
 2. 林野転換整備事業
 3. 農用林整備事業
 4. 草資源開発整備事業
 - 二、適地適産奨励施設
 1. 水稻健苗育成奨励施設
 2. 水稻早植栽培奨励施設
 3. 水田裏作推進モデル施設
 4. 耕土培養奨励施設
 5. 畑作経営改善モデル施設
 6. 有畜営農改善モデル施設
 7. 稚蚕共同飼育奨励施設
 8. 製炭改良モデル施設
 - 三、農村振興共同施設
 1. 共同作業場

特別助成事業は部落共同で

これらの事業は、大てい部落共同で実施するようきめられています。

部落が平和で、活動的な組織をもっていることが、部落を発展させるもとであり、そんな部落の中にある農家は容易に個人の経営も改善されるものであることは申すまでもありません。

先般わが町では、部落組織再編整備の試案をたて、これを発表して全町に速やかなる改組を期待していますが、振興計画の樹立にあたっては直ちに部落の共同活動が問題になりますので、整備強化を急ぎたいものです。

農村振興協議会設置

オ一、オ二の両地域に

町では七月二十五日、オ一回農村振興協議会を開催し、規約の設定、役員を選任、専門部会の設置、事業計画収支予算の審議、事務局の設置などをきめ、農業振興計画の樹立にオ一步をふみ出した。

七月中に各地区で推進協議会を開き、計画を進める予定。

米の予約目標を超過

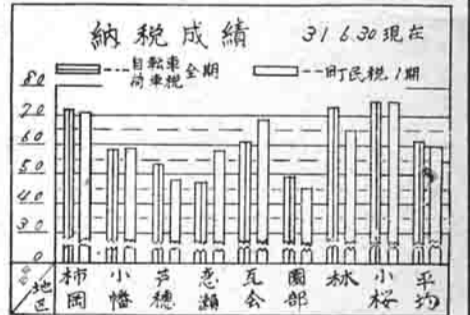
八郷町の三十一年産米の売渡申込予定量は、二〇、七五〇石以上を要請されていたが、生産農家の理解ある協力と集荷業者の活動とにより、七月十二日現在にて左記のとおり各地区とも目標量を超過した。

昭和三十一年産米予約売渡申込状況

支所別	要請数量	売渡申込数量	%
柿岡	2,140	2,240.8	105
小幡	2,870	3,174.0	111
芦穂	2,810	2,904.0	103
恋瀬	2,360	2,569.4	109
瓦会	2,620	2,801.6	107
園部	2,030	2,331.6	115
林	2,780	2,854.8	103
小松	3,140	3,286.0	105
計	20,750	22,162.2	107

なお、予約の少ない農家は、食管法によつて売渡数量の改訂を指示されますので、そのような農家は早急に再予約をして下さい。

予約受付の最終期限は八月十日です。



小作地所有状況調査

八月一日実施

この調査は、農地法オ八十四条によつて毎年実施されるもので、今年も八月一日現在で調査いたしますから、農地所有者はご協力下さい。

調査要領

この調査は、本来は田、畑、採草放牧地の自作別筆数面積及び貸付地筆数面積と、これらの団地数を明確に調査するのですが、今年には特に下記の事項を調査します。

(一)昭和三〇、八、一より昭和三一、七、三一の間に農地採草放牧地、移動又は交換のあつたもの。例えば、(イ)貸付地を引上げて自作地としたもの及び返還した者(ロ)新に土地を買って自作地としたもの及び売つたもの(ハ)農地を借り受けたもの及び貸したもの

(ニ)山林、原野を開墾して田畑としたもの

(ヘ)農地を山にしたもの

(ホ)用紙は各部落連絡員又は役場支所にあります。

(ニ)八月五日までに委員会又は支所に提出のこと。

(四)不明の点は支所で尋ねて下さい。

お医者さんへは受診証を忘れずに

診療報酬請求書の審査要領が改正されましたので、お医者さんへかかるとき受診証を提示しないと保険でやつてもらわれない、普通診療あすかいにしなればならない場合もありますので、受診証を忘れぬようご注意ください。

健康は国保で
早期受診から

町で映寫機購入促進がねらい

町教育委員会は、さき頃二六万円の予算で、映寫機一台を購入した。公民館ではこの映寫機をフルに活動させ、社会教育を大いに振興し、新農村建設計画の推進に大きな役割をはたさうとはりきつているので、その成果が注目されている。

町長さんも一役

八郷町の八つの公民館は、このほど県からモデル公民館

に指定され「新農村計画と公民館運動について」というテーマで、研究と実地活動を進めることになった。七月下旬各公民館でやつている映画会には、町長さんも録音で参加新農村建設の考えをお話しされている。

田畑をつぶすときは必ず許可をとってから

近頃許可をうけないで、田畑を転用して告発された事件がポツポツ起きています。農地を宅地、山林などに変更するときは、必ず許可をとってからにして下さい。

許可申請上の注意

- ①その土地以外には適地がないこと。
- ②自創法で売渡しを受けた土地はなるべくさけること。
- ③必要最少限度の面積とすること。
- ④附近に悪い影響を与えないこと。
- ⑤附近に及ぼす影響に適當な対策がとつてあること。

昭和三十一年産米政府買入価格

区分	等級	11月1日以降			
		10月2日から10月10日まで	10月11日から10月20日まで	10月21日から10月31日まで	11月1日以降
玄米六〇Kg	1	4,308	4,228	4,148	4,068
	2	4,228	4,148	4,068	3,988
	3	4,148	4,068	3,988	3,908
	4	4,068	3,988	3,908	3,828
	5	4,068	3,988	3,908	3,828

備考 上記金額は予約加算金及び俵装代を含む。昭和三十一年12月15日までに政府に売渡したものである場合は、上記金額に一俵につき450円が加算されます。



夏休みと家庭

夏休みになりました。この四十日の休みは子どもにとつてもつとも楽しい時です。学校から離れ、大半は家庭です。このことになり、大半は家庭です。このことになり、大半は家庭です。このことになり、大半は家庭です。

生活の計画をたてること

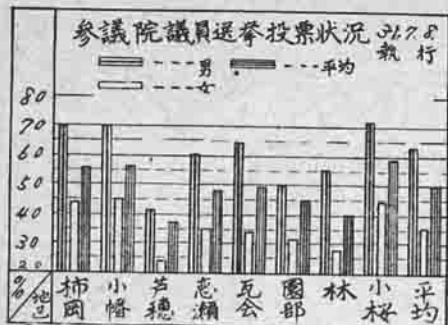
学校と一しよに、夏休みの生活について計画をたててみましょう。健康や、年令に応じて無理がないよう立てることが大切です。また睡眠を十分にとり、学習や手伝いの時間のわりふりも考えて、子供が十分守られるようしたいものです。

楽しい遊び場をつくること

都市でも農村でも、子供たちが一しよになつて遊べる楽しい場所をつくりましょう。集団で生活すること、遊戯をすることもよい勉強の一つです。このような場所と機会をつくつて、のびのびと生活させましょう。このためにもPTAの協力がたいせつです。

正しい習慣をつけること

長い夏休みは、ともすると生活がみだれがちになります。親も教師も、子供のすこやかな生活を育てることを考え、朝、昼、晩について正しい習慣をつけていきましょう。



茨城県の平均投票率

男	65.60 %
女	46.14 %
平均	55.38 %

全国平均投票率

62.1 %

こんなことでよいでしょうか

あぶない!!

赤痢と疫痢

危険を防止すること

毎年本県だけで、五、六十名の水難者ができます。海や山に行くときには必ず親に相談して行きましょう。結核の陽転した子供は、医師の診察も必要です。

健康をのばすこと

強い身心は夏つくられます (教育委員会)

赤痢は口から

赤痢は非文化病といわれていた。本県は毎年全国各地十番以内のわゆる成績で、死亡率の高いものでは、昨年など全国第一位。まことに困つたものです。

クレゾール液より流水と石けん

手洗水は、汲置水より流水とブラシで洗う方が効果的です。手ふきは隔日にはきれいなものととりかえることが必要です。主婦は炊事前には必ず手洗いの習慣をもつことが大切です。

赤痢は口から

赤痢は口から「フンをたべたから」にほかならない。なぜなら赤痢菌は患者又は保菌者のフン以外には体外にはいせつされないのである。

手を洗うこと

用便後の手洗は、赤痢予防にはとくに必要である。用便

下痢の多い赤痢

危険な素人治療

売薬などによる素人の不完全治療は、赤痢まんえんの原因になるばかりでなく、耐性菌(薬に抵抗力がでる菌)がきかなくなる菌)ができる心配があるから、十分注意を要します。

手当がおくれたら助かない疫痢

疫痢にかかつたら時間の問題です。一般に子どもの具合がどうも変だと心配しながら様子を見ておられるうちに、時間がたつてとりかえしがつかなくなることも多いのです。

夏の衛生二題

夏は食中毒がゲンとふえてきます。この原因となる食べ物は、魚とその加工品によるものが最も多いから、十分注意しましょう。

有機燐製剤一覧

パラチオン乳剤、水和剤、粉剤
メチルパラチオン乳剤、粉剤

夏やせを防ぐ栄養

つゆあけとともに本格的暑さがやってくると、消化器の働きが弱くなり、食欲が落ち、冷たいものばかりを好んで食べるようになります。また暑さのため、睡眠不足から食欲不振となり、濃厚なものを好まない結果、たん白質、脂肪、ビタミン類などの不足をおこし易くなります。夏やせの原因ともなります。完全な栄養をとることはいつの季節でもおなじですが、ただ特に夏は濃厚な食品をたべ易く料理する工夫が必要でしょう。

こんな農薬は使用に御注意

最近いろいろの有機燐製剤が市販されているが、その中にはパラチオン剤との混合物もあり、これは当然特定毒物として取扱はなければならないのであるが、農家はややもすると、その使用上の注意をあやまつてとんだ被害をうけるようなことがあるので、厳に注意いたしましょう。

有機燐製剤の農薬には次のようなものがあります。

- パラチオンBHC粉剤 (特定毒物)
- パラチオンマラソン乳剤 (PM乳剤) (特定毒物)
- メチルパラチオンBHC粉剤 (PB粉剤) (特定毒物)
- メチルパラチオンBHC粉剤 (メチルPB粉剤) (特定毒物)
- OMPA製剤(ベストツクスー) (特定毒物)
- EPN乳剤、水和剤、粉剤 (毒物)
- TEPP(ニツカリンテツブ) (毒物)

町の国保 保険施設を強化

この町では保健婦、保健指導員を次のように全地区に配置することにしました。

園部地区	羽成キヨ
恋瀬地区	鈴木よし
若穂地区	綿引すい
小幡地区	岡野和子
柿岡地区	稲田端江
小椋地区	高橋うめ

(イ)家庭を訪問して
一、疾病の予防と指導
二、妊娠婦、乳幼児の保健衛生の指導
三、衛生思想の普及
四、栄養の指導
五、傷病者の療養の補導

本算定の保険税
今月納める保険税は、本算定によるものです。今年の課税率は昨年と同じです。今年所得や人数などに変わりなければ去年と同じです。保険税も前納すると普通町税と同じに報償金がでる有利です。(町国保)